

## American Studies Association 2025 年度年次大会報告者(日本国内・留学中の大学院生)募集のご案内

このたびアメリカ学会では、2025 年度 American Studies Association 年次大会(2025 年 11 月 20 日～23 日、プエルトリコ・サンフアン)にて、JAAS-ASA Sponsored Panel を開催することになりました。本制度による報告を希望する日本国内・留学中の大学院生の方は積極的にご応募ください。

### 1. JAAS-ASA Sponsored Panel の概要

通常、American Studies Association で報告を希望する場合には、ASA の大会企画委員会に、パネル・プロポーザルを提出する必要があります。パネル・プロポーザルとは、パネル全体の共通テーマを設定し、共通テーマに合致する報告者数名、ディスカッサント、司会者を揃えた上で、4～5 名から成るグループ単位で企画を提案・応募するものです。ASA による審査を経て、パネルの採否が決定します。

JAAS-ASA Sponsored Panel は、以下のように、報告応募の面から若手研究者をサポートし、ASA での報告機会を広げる制度です。

- ・報告希望者は、個人単位で、アメリカ学会国際委員会宛に応募書類を提出します。
- ・アメリカ学会と ASA が、複数の報告を 1～2 本のパネルにまとめ、報告希望者との相談の上でパネルの共通テーマを設定します。
- ・ディスカッサントや司会者は、過年度に ASA の代表として来日し、アメリカ学会年次大会・プロセミナーに参加した経験のある研究者が務めます。
- ・パネルの枠をアメリカ学会が確保しているため、国際委員会による審査を通過した報告者には、ASA 年次大会での報告が確約されています。

### 2. 応募資格:

(1) アメリカ学会の会員であること。年会費の滞納がないこと。

\* 応募時にアメリカ学会への入会手続中である場合はその旨明示すること。

(2) 応募時に大学院に在籍していること。ポスドクも対象に含める。

(3) 発表内容がアメリカ研究に関するものであること。

\* 年次大会のテーマと合致している必要はありません。

### 3. 審査基準:

発表内容、留學歷、ASA での発表経験などを総合的に判断します。

### 4. 応募方法、結果発表、発表後の手続き、提出書類

I. 次の(1)～(7)が含まれた Word 文書を 11 月 25 日から 12 月 13 日までの期間に、アメ

リカ学会 HP 上の「お問い合わせ・応募フォーム」から国際委員会宛てに提出すること。

(1) 氏名 (Name)

(2) 所属 (Affiliation) \* (1) と (2) は日本語・英語併記のこと。

(3) 年次 (MA 課程在籍中、QE 合格済、ABD など)

(4) e-mail

(5) Paper Title

(6) Abstract, 250 words

(7) ASA 年次大会での発表経験の有無。発表したことがある場合には、年度、ペーパータイトル、パネルタイトルを記載すること。

II. 審査結果は、1 月中旬までに応募者に通知します。

III. 報告決定者は、American Studies Association に入会する必要があります。

IV. 発表終了後、2 週間以内に参加記 (英語 500 語程度) を提出すること。参加記は、学会ウェブサイトに掲載します。

ASA 年次大会では、修士課程の大学院生から経験豊富な研究者まで、さまざまな研究ステージの研究者が発表し、研究交流を深めています。ぜひ積極的に応募をご検討ください。本募集についての質問は、アメリカ学会 HP 上の「お問い合わせ・応募フォーム」から国際委員会宛てにお寄せください。

国際委員会